

2021年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年8月11日

上場会社名 パスロジ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4426 URL <https://www.passlogy.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 秀治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0 (氏名) 光野 元彦 TEL 03 (5283) 2263
 定時株主総会開催予定日 2021年9月29日 配当支払開始予定日 2021年9月30日
 発行者情報提出予定日 2021年9月30日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	400	△6.2	113	△31.4	120	△30.9	85	△22.4
2020年6月期	426	41.7	165	66.7	174	96.2	110	85.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	85.66	—	26.0	21.8	28.4
2020年6月期	110.33	—	41.8	36.1	38.8

(参考) 持分法投資損益 2021年6月期 ー百万円 2020年6月期 ー百万円
 (注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	556	361	65.0	361.78
2020年6月期	551	297	54.0	297.52

(参考) 自己資本 2021年6月期 361百万円 2020年6月期 297百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	126	△78	△63	56
2020年6月期	167	△105	△34	71

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	55.00	55.00	54	49.9	20.8
2021年6月期	—	42.00	42.00	41	49.0	12.7
2022年6月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 現時点において、2022年6月期の配当金は未定です。

3. 2022年6月期の業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	488	22.0	128	13.1	113	△5.8	76	△11.0	76.22

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年6月期	1,000,000株	2020年6月期	1,000,000株
2021年6月期	300株	2020年6月期	300株
2021年6月期	999,700株	2020年6月期	999,700株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等)	9
(セグメント情報)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2020年7月1日から2021年6月30日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症により、当初は企業の設備投資も停滞傾向でありましたが、後半期には持ち直しの動きが見られました。

当社が属するITセキュリティ業界におきましては、前半期においては感染症対策によって喚起され常態化しつつある「テレワーク」、後半期においては省庁をはじめとした政府機関や各業界企業で活発化している「デジタル・トランスフォーメーション(DX)」によって製品需要が維持されていました。

このような市場・経営環境の中で、当社の主力製品「PassLogic(パスロジック)」は、業務システムやクラウドサービス内の情報を守るための「不正アクセス防止に最適な本人認証システム」として採用が進み、当事業年度末における提供ID数は前事業年度末に比べ約8.3万ID増加しております。

その結果、当事業年度の売上高は400,122千円(前事業年度比6.2%減)、営業利益は113,571千円(前事業年度比31.4%減)、経常利益は120,749千円(前事業年度比30.9%減)、当期純利益は85,630千円(前事業年度比22.4%減)となりました。

当社の事業セグメントは、自社製品開発事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は187,446千円で、前事業年度末に比べ71,602千円減少しております。預け金の減少33,946千円、売掛金の減少20,976千円、現金及び預金の減少15,242千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は369,376千円で、前事業年度末に比べ77,232千円増加しております。投資有価証券の増加81,683千円、差入保証金の増加19,801千円、繰延税金資産の減少23,685千円、ソフトウェア仮勘定の減少9,652千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は167,286千円で、前事業年度末に比べ50,042千円減少しております。未払法人税等の減少52,590千円、未払消費税等の減少12,291千円、前受収益の増加11,950千円、未払費用の増加1,472千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は27,870千円で、前事業年度末に比べ8,568千円減少しております。長期借入金の減少8,568千円が変動要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は361,667千円で、前事業年度末に比べ64,240千円増加しております。その他有価証券評価差額金の増加33,593千円、繰越利益剰余金の増加25,148千円が主な変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比較して15,242千円減少し、56,715千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は126,688千円(前事業年度比40,488千円減)となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上121,978千円、減価償却費の計上38,275千円、預け金の減少額33,946千円、売上債権の減少額20,976千円、前受収益の増加額11,950千円、法人税等の支払額83,090千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は78,380千円(前事業年度比27,298千円減)となりました。これは投資有価証券の取得による支出101,671千円、投資有価証券の売却による収入72,731千円、無形固定資産の取得による支出29,602千円、敷金・保証金の差入による支出19,837千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は63,551千円(前事業年度比29,277千円増)となりました。配当金の支払額54,983千円及び長期借入金の返済による支出8,568千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症対策としてのテレワーク需要は、大企業においては一段落し、今後は企業の設備投資が削減され、当社の事業活動に影響を及ぼす可能性があります。

一方で、企業・団体に対するサイバー攻撃は頻発しており、その対策として「多要素認証(注1)」等の導入を推奨または必須化する動きにより、本人認証システムの需要が喚起される可能性があります。

当社の売上については、主力商品である「PassLogic(パスロジック)」の販売が、引き続き中心となると考えております。全体的な見通しとしましては、既存顧客への年間保守サポート、通信・クラウド事業者向けのライセンス提供による売上は、堅調に推移すると予想しております。

活発化している業務システムのクラウド化や、中小企業へのスムーズな導入への対応を考慮し、2020年3月より提供開始した「PassLogicクラウド版」については、顧客からの引き合いも順調に増加しており、今後、売上に貢献すると考えております。

また、中小企業のテレワーク導入を支援するために、スプラッシュトップ株式会社が提供するリモートデスクトップサービス「Splashtop(スプラッシュトップ)」とPassLogicを組み合わせ、ワンタイムパスワードで守られた安全な環境で、高速リモートデスクトップサービスを利用できる「Splashtop with PassLogic(注2)」を2021年7月より提供開始いたしました。今後、マーケティング活動を実施し、販売を推進してまいります。

2022年6月期には、中長期的な事業拡大とそれに伴う管理体制の強化のため、人員の採用及び本社移転を実施いたします。また、製品の販売促進及び当社ブランド価値向上のため、広告宣伝活動の実施を予定しております。

これらのことから、2022年6月期の業績予想は、売上高488百万円(前事業年度比22.0%増)、営業利益128百万円(前事業年度比13.1%増)、経常利益113百万円(前事業年度比5.8%減)、当期純利益76百万円(前事業年度比11.0%減)を想定しています。

- (注) 1. 「知識」、「所有物」、「生体」の認証要素のうち、複数の認証要素を使って認証する方式です。1要素のみで認証するよりも不正アクセスが起りにくいとされています。
2. 「Splashtop with PassLogic」Webサイト：<https://splashtop.passlogic.jp/>

※上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,958	56,715
売掛金	54,439	33,462
前払費用	9,221	6,720
預け金	123,052	89,105
その他	377	1,442
流動資産合計	259,049	187,446
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,492	5,492
減価償却累計額	△474	△873
建物（純額）	5,017	4,619
土地	1,717	1,717
有形固定資産合計	6,735	6,336
無形固定資産		
ソフトウェア	57,715	56,701
ソフトウェア仮勘定	27,001	17,348
無形固定資産合計	84,716	74,049
投資その他の資産		
投資有価証券	168,159	249,843
差入保証金	6,551	26,353
長期前払費用	1,231	11,729
繰延税金資産	24,749	1,064
投資その他の資産合計	200,692	288,990
固定資産合計	292,143	369,376
資産合計	551,193	556,823

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	8,568	8,568
未払金	7,068	8,134
未払費用	22,129	23,601
未払法人税等	52,590	—
未払消費税等	20,330	8,039
前受収益	106,095	118,046
その他	546	896
流動負債合計	217,328	167,286
固定負債		
長期借入金	36,438	27,870
固定負債合計	36,438	27,870
負債合計	253,766	195,156
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金		
利益準備金	13,498	18,997
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	199,869	225,018
利益剰余金合計	213,368	244,016
自己株式	△240	△240
株主資本合計	313,128	343,776
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△15,702	17,890
評価・換算差額等合計	△15,702	17,890
純資産合計	297,426	361,667
負債純資産合計	551,193	556,823

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	426,360	400,122
売上原価	74,515	102,641
売上総利益	351,845	297,480
販売費及び一般管理費	186,358	183,909
営業利益	165,486	113,571
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	9,937	8,309
その他	2	0
営業外収益合計	9,940	8,310
営業外費用		
支払利息	326	226
支払保証料	432	356
解約違約金	-	550
営業外費用合計	759	1,132
経常利益	174,667	120,749
特別利益		
固定資産受贈益	6,760	-
投資有価証券売却益	-	10,325
特別利益合計	6,760	10,325
特別損失		
投資有価証券売却損	10,467	8,944
減損損失	-	152
特別損失合計	10,467	9,097
税引前当期純利益	170,960	121,978
法人税、住民税及び事業税	64,087	30,430
法人税等調整額	△3,421	5,917
法人税等合計	60,665	36,347
当期純利益	110,294	85,630

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計					
当期首残高	100,000	10,999	117,067	128,066	△240	227,826	2,432	2,432	230,258
当期変動額									
剰余金の配当		2,499	△27,491	△24,992		△24,992			△24,992
当期純利益			110,294	110,294		110,294			110,294
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							△18,134	△18,134	△18,134
当期変動額合計	—	2,499	82,802	85,302	—	85,302	△18,134	△18,134	67,167
当期末残高	100,000	13,498	199,869	213,368	△240	313,128	△15,702	△15,702	297,426

当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計					
当期首残高	100,000	13,498	199,869	213,368	△240	313,128	△15,702	△15,702	297,426
当期変動額									
剰余金の配当		5,498	△60,481	△54,983		△54,983			△54,983
当期純利益			85,630	85,630		85,630			85,630
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							33,593	33,593	33,593
当期変動額合計	—	5,498	25,148	30,647	—	30,647	33,593	33,593	64,240
当期末残高	100,000	18,997	225,018	244,016	△240	343,776	17,890	17,890	361,667

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	170,960	121,978
減価償却費	43,174	38,275
減損損失	-	152
受取利息及び受取配当金	△9,938	△8,310
支払利息	326	226
固定資産受贈益 (△は益)	△6,760	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	10,467	△1,381
売上債権の増減額 (△は増加)	△33,636	20,976
未払消費税等の増減額 (△は減少)	13,092	△12,291
未払費用の増減額 (△は減少)	7,675	3,711
預け金の増減額 (△は増加)	△26,168	33,946
前受収益の増減額 (△は減少)	17,305	11,950
その他	△5,962	△7,520
小計	180,536	201,715
利息及び配当金の受取額	9,938	8,310
利息の支払額	△325	△246
法人税等の支払額	△22,971	△83,090
営業活動によるキャッシュ・フロー	167,177	126,688
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△46,553	△29,602
投資有価証券の取得による支出	△98,634	△101,671
投資有価証券の売却による収入	39,508	72,731
敷金・保証金の差入による支出	-	△19,837
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105,678	△78,380
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△9,282	△8,568
配当金の支払額	△24,992	△54,983
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,274	△63,551
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	27,223	△15,242
現金及び現金同等物の期首残高	44,734	71,958
現金及び現金同等物の期末残高	71,958	56,715

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、自社製品開発事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額 297円52銭	1株当たり純資産額 361円78銭
1株当たり当期純利益 110円33銭	1株当たり当期純利益 85円66銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益(千円)	110,294	85,630
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	110,294	85,630
普通株式の期中平均株式数(株)	999,700	999,700

(重要な後発事象)

該当事項はありません。